

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 腰椎椎体間固定術術後5年時における、他椎間に対する影響および隣接椎間障害発生の危険因子に関する検討』

研究機関名 東邦大学医療センター佐倉病院

研究責任者 整形外科 職位・氏名 院内講師 齊藤淳哉

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は、腰椎椎体間固定術が及ぼす他椎間に与える影響を検討する研究に利用します。

この研究で得られる成果は、患者さん負担軽減および医療資源の最適化につながります。

【他機関への提供】

東千葉メディカルセンターと共同で研究を行います。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、アンケート記載項目、副作用等の発生状況、個人情報 等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年4月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター佐倉病院 病院長 鈴木啓悦

東千葉メディカルセンター センター長 岩立康男

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2010年4月～2020年3月までに東邦大学医療センター佐倉病院

整形外科において、腰椎椎体間固定術を受けた方

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター佐倉病院 研究代表者: 齊藤淳哉 役職: 院内講師

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター佐倉病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター佐倉病院 整形外科

職位・氏名 院内講師 齊藤淳哉

電話 043-462-8811